

令和6年度 進路だより



秋田県立秋田きらり支援学校
第2号
令和6年7月20日発行

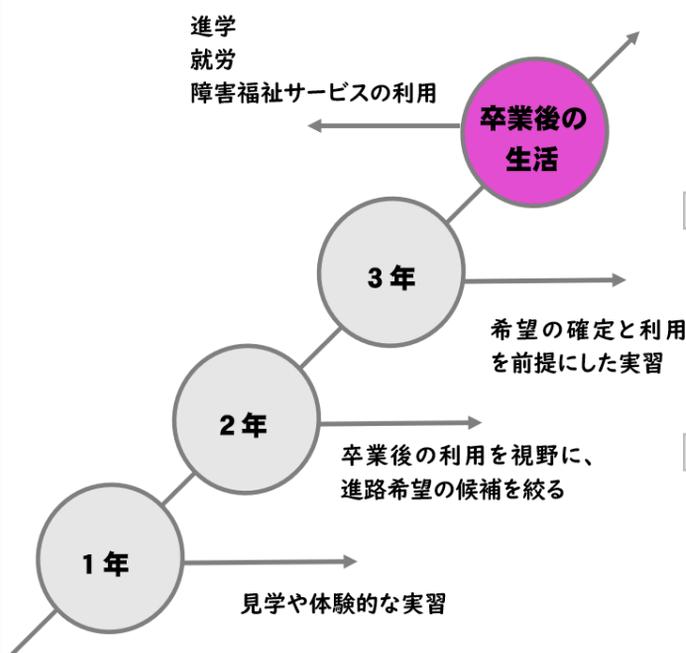


高等部前期現場実習

6月中旬から7月にかけて、前期現場実習が行われました。いつもと違う環境に緊張している様子が見られました。実際に活動に参加したり、施設の様子を見たりすることで、卒業後の生活について一層具体的なイメージをもつことができました。3年生にとっては、自分の進路先を見極める大切な実習となりました。真剣に実習に取り組んでいる様子が印象的でした。

各学年の現場実習の目標

(進路の手引き P7~8 参照)



3年



2年



1年



※現場実習は、毎年、前期(6月)と後期(11月頃)に予定され、各学年の目標を基に実施されています。なお、3年生は、進路先決定まで、個別に実習を重ねる場合があります。

実習を終えて (実習報告書・お礼状等からの抜粋)

僕は箱折に特に興味をもちました。組み立てることが難しそうでしたが、やってみたくて思いました。これからは、少しでも、自分で出来ることを増やしていく必要があると感じました。(高1:施設見学)

実際に仕事をしてみると、難しいことがたくさんありました。実習を通して、色々な仕事に挑戦することが大切だと学びました。(高1:現場実習)

成果は、ゆっくり、はっきりと話をすることができたことです。そうすることで、相手に一回で伝えることができました。課題は、休憩時間の過ごし方です。これからは、余暇のことを調べて体験してみたいです。(高3:現場実習)

自分の得意と苦手が少し分かりました。作業に関しては、やればやるほど、速くなっていきうれしく感じました。……挨拶はもっと大きな声でできるようにになりたいと思いました。(高2:現場実習)

手作りのお花がとてもきれいでした。実習に行きたいと思いました。(高2:施設見学)

実習では、「自分の気持ちを、自分から伝える」ことを目標に活動できました。(高3:現場実習)



中学部前期職業学習週間がありました！

中学部1組では、6月17日(月)～21日(金)までの5日間、職業学習週間を行いました。進路学習として、見学先の事業所について調べたり、まとめたりしました。報告会の準備・実施にも進んで取り組み、将来について考える貴重な機会になりました。

「ほくと」見学グループ



↑事前学習では足湯を体験



↑気持ちよさそうな大浴場を見学



↑しっかりと手を挙げて質問をします



報告会



「スクールファーム河辺」見学グループ

事業所見学 レポート

JUN 19



はこおりたいけんをして、たにありがとうございましたのしかったです。

やってみたいしごとは、しんぶんしばくづくりです。

↑感想をまとめました



お互いの取組を紹介し合いました



↑箱折や紙袋の製作体験をしました



↑説明を熱心に聞いています

第1回青年学級「オンラインしゃべり場」実施！

6月29日(土)に同窓会活動が行われ、Zoomを使って交流しました。話題となるテーマをルーレットで選んで話したり、生涯学習センター職員の方からのセンターや卒業生の活動紹介があったり、相談したいことを話題にしたりして、あっという間の1時間半でした。新しいことにチャレンジしたり、同じような悩みをもっていたりと、それぞれの近況を報告し合いました。



↑話題をルーレットで選択



↑生涯学習センターの紹介



↑参加者全員で集合写真